



ななほしだいよい

平成 28 年 8 月
ななほしキッズ

梅雨が明け毎日眩しい太陽の陽射し、いよいよ夏本番です！

園庭の朝顔が咲き始め、いろいろな夏ならではの体験をしながら思いっきり楽しんでいます。たくさんあそべる子どもたちは、給食も完食でお昼寝もぐっすりです。まさに体の土台づくりですね！

今月も体調の変化には十分気をつけながら、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思います。

8 月の行事

1 日	月	安全点検
3 日	水	リズムあそび（ふれあいあそび）
4 日	木	エコ活動
9 日	火	身体計測
10 日	水	リズムあそび（ふれあいあそび）
17 日	水	リズムあそび（ふれあいあそび）
18 日	木	交通指導
19 日	金	避難訓練 緊急対応訓練
24 日	水	リズムあそび（ふれあいあそび） 誕生会

野菜のおなかをかくしゅうしたよ！

園庭で収穫した野菜を切って、おなか（種など）の中を見てみました。みんな興味津々でしたよ！



おしらせ

3 日間インターンシップで来てくださった日高先生！素敵な笑顔を見せながらやさしく子どもたちとあそんでいただきました。



ほし組は広い部屋でのびのびとあそんでいます。すべり台も軽々とのぼったりおりたりしていますよ。



夏を満喫

お水、だーいすき！！天気の良い日はほとんど砂や水に触れています

砂場に抗菌砂を 200kg 補充しました。子どもたちは砂が多くなったことに気がつくとも早速黙々とあそび始め、感触を楽しんでいました。



○熱中症予防、あせも予防などの観点から、水あそびやプールあそびを多く取り入れ、外遊びの後は必ずシャワーで汗を流しています。今ではほとんどの子どもたちがシャワーを嫌がらなくなりました。

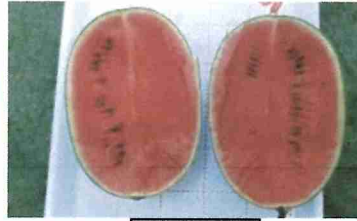
○プールで遊ぶ時は、気温と水温、塩素消毒の実施内容、子どもの様子を記録しています。

○シャワーの温度は、ややぬるめのお湯を基本に反応を見ながら調節します。

○無理をせずに休憩時間を作り、水分補給をしています。



スイカの1個目は大成功!!スイカ割りをしてみんなでおいしく食べました。とっても甘かったです。さて2個目、3個目はどうでしょうか?楽しみです!



1 個目



2 個目



3 個目



ECO

食育



長雨のために葉が枯れてしまいましたが、ミニトマト、たくさんの実がなりましたよ



ナスもたくさん収穫できました。そろそろ秋ナスの準備をしたほうがいいでしょうか!?



緑のカーテンはとうとう元気がなくなりまた。



駐車場の花壇はしその葉とお花でいっぱい!



サツマイモさん! 秋までがんばって!



やっと 朝顔のはなが咲き始めましたよ!



ピーマンはまだまだ元気で次々に収穫できています。



保育目標

- 一人一人の思いや欲求を受け止め、安心して過ごせるようにする。
- 夏の健康、安全に留意し、健康で快適に過ごせるようにする。
- 水や砂に触れながら、いろいろな夏のあそびを楽しむ。



夏のななほしキッズ！！

暑い日が続き、体調を崩しやすくなっているこの時期。なかなか水遊びができませんが、機嫌がよく調子が良いときは、水遊びや砂遊びを楽しんでいます。水遊びができない時は、気分転換に短い時間だけ、近所へ散歩へ行くことも。セミの鳴き声を聞いたり、セミを捕まえて近くで見たりしています。この時期ならではの刺激を、目や耳で受けて楽しんでいます。散歩から帰り、水分補給して、温水シャワーで汗を流すのですが、みんな、温水シャワーが大好きで気持ち良さそうにお湯につかっています。シャワーから出るお湯を手で触ったり、ためたお湯をチャプチャプしたりしています。8月は元気になって、たくさん水遊びや戸外遊びをして、水や砂の感触を楽しみたいと思います。



きもち
いいなあ



チャプ
チャプ



せみだ…。
さわろう。



『さよならあんころもち またきなこ ばいばい』
お帰りのごあいさつの後、一人一人と「さよならあんころもち またきなこ ばいばい」と手を合わせ、最後に『ギューツ』とハグをしています。このわらべうたが子どもたちは大好きで、最後のハグを喜んでいます。スキンシップをたくさんして、心も体もいい気持ちになります。

○体調を崩しやすくなっています。気になることがあるときは、登園時にお知らせください。

○栄養と休息をしっかりとって、元気に夏をすごせるようにしましょう。

○汗をかくので着替えを多くします。着替えを多めに入れておいてください。





H, 28年8月

保 育 目 標

- 一人ひとりの体調に留意し、夏を健康で快適に過ごせるようにする。
- 簡単な身のまわりのことを自分でしようとする。
- 保育士や友だちと一緒に夏のあそびを楽しむ。



夏のあそびたのしかったね！！

毎日暑い日が続いていますが、子どもたちは元気いっぱいです。友だちと一緒に水あそび、プールあそび、色水あそび、しゃぼん玉、スイカ割り、あわあわお風呂ごっこ、片栗粉粘土、野菜スタンプング、泥んこあそびなど夏のあそびをたくさん経験しました。泥や水にぬれることも気にせず、全身を使ってあそびに夢中になる子どもたちの姿は、たくましさを感じます。子どもたちの遊びきった満足感で食欲も増し、午睡もたっぷりとれています。



- 暑さが続き、疲れが出やすい時期です。睡眠や食事などしっかりと体調管理に気を付けましょう。
- 爪は、伸びていませんか確認をお願いします。
- 虫さされを放っておくと、かきくずしてとびひになってしまうことがあります。早めに治療しましょう。

「グルグル丸は、絵の”笑顔”」

にじ組の子どもたちは、お絵描きが大好きです。頭に浮かんだこと、イメージしたことをお喋りをしながら楽しく描いています。グルグル丸も分割され画面に広がり、そこに意味づけされるようになりました。



「そうさんのしゃぼんだま」



「ぶどうがいっぱい」
「せんせいたべる？」
「おいしいよ」

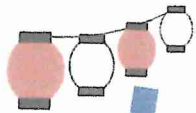


「みずのみち、ながいよ」

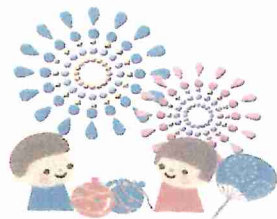
せみが、いっぱいいるよ！！

朝から蝉の鳴き声がにぎやかに響き、涼しい時間に蝉取りに行きました。園の近くの柿木にあぶらぜみやくまぜみがいっぱいいました。「あ！あそこにいるよ」「みてみていっぱいいるね」と言い喜んでいきます。





げんきだより



平成28年8月
清武社会福祉会

いよいよ夏本番となり暑い日が続きます。休息・水分補給をしっかりと行い、生活リズムを整え、厳しい暑さを乗り切りましょう。

食べ物は体をつくるもとです

食材の宝庫といわれる宮崎県ですが、以下の調査結果が出ています。

10歳女子肥満率全国1位

10歳男子肥満率全国2位

(平成25年文部科学省学校保健統計調査より)

人間の好みというのは12~13歳までに決まるといわれていますが、最近では子どもの味覚に異変が起きており、酸味・苦味を認識することができない子が増えているそうです。人口甘味料や脂っこいもの・味が濃いものの食べ過ぎなどが原因といわれています。

生まれたての赤ちゃんはすでに敏感な舌をもっています。子どもは食べるものを選べません。味の誘導をし味覚形成をするのは大人です。

私たちの体は、食べたものでできています。素材本来の味わいや風味を楽しみ、バランスの良い食生活を楽しみましょう。



宮崎県で流行している病気
ヘルパンギーナ
マイコプラズマ肺炎
咽頭性結膜炎
手洗いうがいを励行しましょう。



マイコプラズマ肺炎とは?

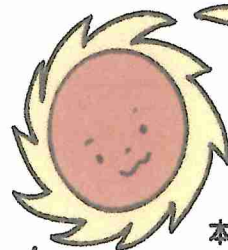
肺炎マイコプラズマという細菌に感染して起こる呼吸器感染症です。

症状は、全身の倦怠感・発熱・頭痛・せきなどですが、熱が下がった後もせきが長期にわたって続きます。ほとんどの人は感染しても気管支炎で済みますが、中には肺炎になり、重症化することもあります。

ふだんからいねいに手洗いをし、予防しましょう。

もしかかったら...

- 水分補給をしましょう。
- 消化のよい食べ物を与えましょう。
- 適度な温度と湿度を保ちましょう。



低年齢ほど危険な 熱中症

本格的な夏がやってきました! 強い日ざしの中で心配になるのが熱中症です。0、1、2歳のころは、体温調節の機能が未熟で、代謝も活発なので、多くの水分が必要です。こまめな水分補給を!

こんな様子が見られたら... 急ぎ病院へ!

- ☐ 唇や皮膚がかかさしている
- ☐ おしっこが普段よりも少ない
- ☐ 暑いのに汗をかいていない
- ☐ 顔色が赤い、または青白い
- ☐ だっこをすると体がぼてっている
- ☐ 一日中、うとうとしている
- ☐ ぐったりしている



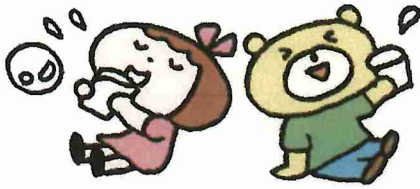
こんなときは救急車を!

- 39℃以上の熱がある
- けいれんしている
- 意識がない
- 水をまったく飲まない



8月

食育だより



水分補給で熱中症予防を

熱中症は、夏の強い陽ざしの下での激しい運動や作業中だけでなく、室内で起こることもあります。この時期は、汗をかくことを意識して水分をとるように心がけましょう。のどの渇きを感じなくても、こまめな水分補給が重要です。すぐに飲めるようにつねにそばに置いておくのも良いですね。また、扇風機やエアコンで室内温度を管理するなど、環境への注意も大切です。食事には、汁物や水分の多い野菜・果物を積極的にとり入れましょう。

お盆の精進料理

「精進」という言葉は、宗教的な意味で身を清める修行に励むことをいいます。精進料理は、肉や魚（動物性たんぱく質）を使わず、穀類・豆腐・野菜などの食材だけで素材の味を生かした料理をいいます。ビタミン・ミネラル・食物繊維など、ふだんは不足しがちな栄養が多く含まれ、生活習慣病の予防にも役立ちます。お盆は、先祖や亡くなられた人たちの霊をまつる行事ですが、その内容は地方の風習や宗派によってさまざまです。

7月のメニューです。

7月もたくさんの食材を使用しバラエティに富んだメニューでした。

園庭で出来た長豆やミニ人参など収穫し、酢の物などで食べました。

カレーは大好きなメニューでとても喜んでたべてくれています。

